

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 2月 20日

事業所名 てらびあぼけつと船橋駅南教室

保護者等数(児童数) 35

回収数 27

割合 77 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	26件	件	件	1件	広くて綺麗である。	今後も安全なスペースの確保と清潔を心がけて整備していきます。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	26件	件	件	1件	とても満足している。 子どもへの声掛けや指導も子供がよく学べている。	引き続き、お子様に適した支援を心がけて参ります。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	22件	2件	件	3件		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	26件	件	件	1件	送迎の際、教室の窓から短時間室内の様子を見ているが、個室の中も含めてお部屋の中の様子を保護者も知る機会があると嬉しいです。	今後個室の短時間の見学も検討させていただきます。
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	26件	件	件	1件	できなかったこと、苦手だったことが少しずつできるようになっています。	今後もお子様と保護者様のニーズを丁寧にヒアリングし、お子様の支援に繋げて参ります。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	25件	件	件	2件		
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	27件	件	件	件		
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	25件	1件	件	1件	連絡ノートに日々様々な内容を取り組んで頂いている様子を細かくお知らせ頂きありがとうございます。何か月間でプログラムを計画、固定化しないように検討いただいているのでしょうか。	小集団活動は、毎週、週代わりで色々な活動、お子様のニーズに合わせた活動を検討・実施しています。個室のプログラムも、日々のお子様のご様子を職員間で共有し、個室プログラムの計画を立てています。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8件	2件	5件	12件	あえてやらなくて良いと考えている。	既に保育園や幼稚園に通われているお子様が多いため、現在はそのような機会は設けておりません。
保護者 への 説明 等	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	23件	1件	1件	2件		
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	26件	件	件	1件		
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	15件	2件	3件	7件	親の改善点を教えて頂きたい。	ご家庭でのご様子をお伺いし、ご家庭でもできる支援方法をご提案させていただいておりますので、送迎の際や面談の際には是非ご相談下さい。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	25件	1件	件	1件	送迎の際、毎回丁寧に説明してくれている。 伝えて頂いているが課題の共有があれば教えて頂きたい。	教室でのご様子を基にご家庭でも必要な支援を、面談時や日々の送迎の際、お伝えさせていただきます。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	24件	2件	件	1件	育児の助言があれば教えて頂きたい。	日常生活での支援策を検討し、個別プログラムに盛り込む等々にお伝えさせていただきます。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4件	3件	10件	9件	あえてやらなくて良いと考えている。 保護者会等は希望していない。	保護者会を希望する方、希望されない方いらっしゃいますが、今後保護者様のニーズが高まれば検討させていただきます。
	16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	21件	2件	件	4件	連絡ノートへの記載や送迎時のフィードバックにて相談するタイミングはあるが、伝達できていないこともある。	個別の面談も承っておりますので、お声がけください。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	25件	2件	件	件	就学についてどのように考えているのか方針を教えてください。	お子様一人一人にあった就学先に向かえるよう日々支援しております。保護者様のニーズを踏まえてご相談させていただければと考えております。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	23件	件	件	3件		
19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	26件	件	件	1件			

非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	14件	2件	2件	9件		
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17件	2件	件	8件		
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	25件	2件	件	件	<p>帰りたくないほど楽しみにしています。最近嫌がるが減りました。いつも楽しく通っており感謝しています。お気に入りの先生がいるので、会えるのを楽しみに通っています。</p>	<p>ありがとうございます。これからもお子様が安心して楽しく通える場所として取り組んで参ります。</p>
	23	事業所の支援に満足しているか	件	件	件	件	<p>お勧めしたい事業所です。できることが増え、本人も嬉しいようです。本人の気持ちに寄り添って支援していただき、本人も安心して通えている。1年で出来ることが増え、これからも期待しています。フィードバックで子供の様子も分かり、相談しやすい空気を作ってくれている。親目線でも安心して任せられる。どの職員が担当でも安心して任せられる。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。これからも保護者様お子様のご期待に沿えるよう研鑽を重ね、お子さまにあった支援が行えるよう努めて参ります。</p>

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 2月 20日

事業所名 てらびあぼけっと船橋駅南教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5件	1件	お子様のご利用人数に応じて、集団室を使用する場合は、集中力が散漫にならないよう仕切りを作って指導している。	
	2 職員の配置数は適切であるか	4件	1件	朝礼で担当、司会の役割分担を行っている。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	5件	件		視覚的な補助が増えると良い。今日の予定の見通しを立てられるよう工夫したい。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	6件	件	特に問題なし。	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5件	件	朝礼、夕礼での情報共有を実施し、積極的な意見交換や課題の再認識を行っている。	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6件	件	送迎時のフィードバックや連絡ノートを利用したの情報交換を行っている。	
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6件	件	実施している	
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	件	6件	特になし	現在、第三者評価は行っていない。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6件	件	定期的なミーティングを実施している。	入社時、定期的な実施があり、共通意識を持てると良い。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6件	件		
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6件	件		職員全員がツールに触れる機会があるとアセスメント力の向上になると思う。まだ知らないツールがある可能性があるため、情報共有を行いたい。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	6件	件		
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	6件	件	日々のプログラム立案に反映している。	職員全員が支援計画に目を通すこと。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	5件	1件	制作、小集団プログラム実施時は全員で確認している。	個別プログラム立案を職員全員が行えると、指導の幅が広がるため、研修等を行いたい。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5件	1件		
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	6件	件		
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6件	件		
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6件	件		
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6件	件		
20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	6件	件	計画的にモニタリングのスケジュールを組み、余裕を持って支援計画を作成できるようにすることで、見直しの必要性を検討している。		

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	件	6件		現在参加していない。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	6件	件		
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	件	件		
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	件	件		
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6件	件		ニーズがあれば対応しているが、対応できる職員が少ないため、増やしていきたい。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6件	件		ニーズがあれば対応しているが、対応できる職員が少ないため、増やしていきたい。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	件	6件		現在、実施していない
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	件	6件		
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	件	6件		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6件	件	できること、できないことを分かりやすく伝達するよう心掛けている。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	3件	3件	言語面や日頃の声掛けに関してアドバイスしている。	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6件	件		
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	6件	件		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4件	2件		ニーズがあった際に応じることが多いため、今後、定期的に助言できるよう、職員間の情報共有を図りたい。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	件	6件		現在実施していない
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	6件	件	随時、朝礼夕礼で共有している。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6件	件	毎月お便りを作成・配布している。SNSも利用して発信している。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	6件	件		
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6件	件		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	件	6件		現在実施していない

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	6件	件	資料を用いてミーティングを行っている。	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6件	件	避難訓練を実施している。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	4件	件	契約時に確認し、記録に残している。日々の連絡ノートでも保護者様と状況を確認している。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	件	6件		現在、食べ物の提供はしていない。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6件	件	夕礼でも随時共有し、状況確認、再発防止策を検討し、議事録を残している。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6件	件	動画による資料を用いて研修している。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	件	6件		現在、身体拘束する事象はないが、今後のために組織的に検討していきたい。